

令和3年度9月補正予算について

◎はじめに

今回の補正予算は、現下の最重要課題である新型コロナウイルス感染症対策について、医療提供体制を維持するための病床の確保や、ワクチン接種の促進に取り組むなど、感染防止対策を強化する。また、長引くコロナ禍で社会的・経済的な困難に直面している方々への支援や、地域経済の立て直しにも取り組むなど、県民の健康や暮らしを守る対策に全力を傾注する。

さらに、集中豪雨や南海トラフ地震等への備えとして、緊急に行うべき防災・減災対策を県単独で積極的に推進するほか、当面する諸課題への対応など、今年度後半において早急を実施すべき施策を厳選して編成する。

◎具体的な予算編成方針については

○新型コロナウイルス感染症への対応

1 病床確保やワクチン接種体制等の感染防止対策の強化

重点医療機関における追加病床分も含めた患者受入病床の確保に係る協力金や、国におけるワクチン接種促進支援策の11月末までの延長に伴う医療機関等への報償金を支給するとともに、とべ動物園やえひめこどもの城等の県有集客施設における接触機会の低減に向けたキャッシュレス化と、混雑状況を把握・表示するシステムの導入等の環境整備に取り組むこととした。

2 社会的・経済的弱者への孤独・孤立対策の推進

<孤独・孤立の総合的支援>

孤独・孤立感を抱える県民を対象とした24時間体制で電話相談に応じる総合相談窓口の開設や支援制度等を紹介する情報サイトの制作に取り組むとともに、課題解決に取り組む福祉団体やNPO法人の活動を支援することとした。

<子どもや高齢者へのつながりの創出>

生徒の不安に対応するため、SNS（LINE）を活用した相談体制を強化するとともに、市町が実施する子どもの居場所づくりや教育・体験交流活動を支援するほか、高齢者福祉施設の入所者と家族とがオンラインで交流できる機器の導入支援に取り組むこととした。

<生活困窮世帯への経済的支援>

食品製造業者等と連携したフードバンク活動による生活困窮者等への支援に取り組むとともに、子育て世帯と地域とのつながりの場を提供するため、

市町と連携した子ども食堂の開催を支援するほか、フリースクールへの支援やオンライン学習環境の整備を通じた経済的に困窮する不登校児童生徒への多様な教育機会の確保を図ることとした。

＜離職者等への就業支援＞

再就職を希望する離職者等を正規雇用した事業主に奨励金等を支給するとともに、刑務所出所者等の就労確保を通じ、再犯防止を強化するため、協力雇用主制度の普及啓発と実雇用の促進に取り組むこととした。

3 地域経済の立て直しに向けた対応強化

＜苦境に直面する事業者への支援＞

感染予防策を講じて営業を継続する中小企業等を支援するため、県による「第2弾えひめ版応援金」を支給するとともに、飲食店の時短営業等の影響を受けている県内酒蔵を支援するため、愛媛の地酒の家飲み販売促進キャンペーン等を実施するほか、中小企業等の新事業創出を支援する資金の融資枠拡充と保証料補助に取り組むこととした。

＜新たな販路開拓や人材育成等の促進＞

新しいビジネスモデルに挑戦する意欲ある中小企業等の取組みを後押しするとともに、県内ものづくり企業によるデジタル技術を活用した販路開拓力の強化に向けた支援に取り組むこととした。

また、県内企業のDX推進に不可欠なIT人材の育成やマッチングへの支援をはじめ、デジタル技術による生産性向上等を目指す県内ものづくり企業への伴走型支援や、産学官が連携した食品関連産業の振興と雇用創出への一体的な支援に取り組むとともに、人材不足等の解消に取り組む中小企業等の外国人材の受入れを支援することとした。

＜コロナ後を見据えた誘客促進＞

欧米豪からの誘客促進に向けたコンテンツの開発や旅行商品の造成を行うとともに、自然公園の魅力を発信する移動式のVR動画体験機材の製作と利用者の受入環境の整備に取り組むこととした。

4 スポーツ・文化活動の継続支援とデジタルシフトへの対応

コロナ禍で活動自粛等を余儀なくされたスポーツや文化芸術活動等に取り組む団体を支援するとともに、クーポン券の発行を通じ、徹底した感染防止策が講じられている文化芸術イベント等の鑑賞機会や、在宅での読書に親しむ機会の提供に取り組むほか、美術館によるデジタル技術を活用した教育現場へのリモート授業やリモート講演会を実施することとした。

また、県民文化会館でのオンライン会議等に対応する通信環境の整備のほか、県庁内のペーパーレス化の推進や感染状況に応じたテレワークに必要な執務環境の整備を進めることとした。

○防災・減災対策の推進

1 県単独緊急防災・減災対策事業

大規模災害に備え、緊急輸送道路等の整備や、河川、海岸、港湾施設の改修を実施するとともに、河川の氾濫を防止するため、土砂の堆積が著しい箇所
の河床掘削を推進するほか、土砂災害から県民の命を守るため、がけ崩れ防
災対策の促進や砂防施設の整備に取り組むこととした。

2 公共施設等の保全対策

市町が実施する水道施設の耐震化等への支援などに取り組むこととした。

○当面する課題への対応

県地球温暖化対策実行計画に再生可能エネルギー導入目標を新たに設定す
るための基礎調査を実施するとともに、えひめ森林公園の魅力を向上させ、
とべもり等と連携して誘客を促進するための環境整備などに取り組むことと
した。

◎この結果

令和3年度9月補正予算の総額は、

一般会計	185億6,584万円	
	(2年9月	162億2,585万円)
特別会計	——	
	(2年9月	5,234万円)
企業会計	——	
	(2年9月	——)
合計	185億6,584万円	
	(2年9月	162億7,819万円)

であり、これを前年度の9月補正予算後の累計額と比較すると、

一般会計	342億	80万円の減	(4.46%の減)
特別会計	70億	200万円の減	(2.69%の減)
企業会計	21億8,930万円	の減	(3.00%の減)
合計	433億9,210万円	の減	(3.95%の減)

となっている。

なお、このたびの一般会計補正予算に充当した財源は、

国庫支出金	1 2 6 億 1, 2 9 2 万円
負担金、寄附金等	9, 9 3 1 万円
その他の特定財源	2 5 億 1, 2 8 3 万円
一般財源	3 3 億 4, 0 7 8 万円
┌ 繰越金	2 億 8 7 8 万円
└ 県債	3 1 億 3, 2 0 0 万円

である。